

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
17ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

子育てクーポンで今年は二人の子どもと遠足に行きたいなあ。たまには母だけで映画も見てみたいから早く申請に行かなきゃとほりきつてます(こしがいさん 38歳・新屋)

夏に出産予定です。子育てに不安がありますが、クーポン券など、少しでもサポートしてもらえるとと思うと少し気が楽になります(桜いちごさん 28歳・寺内)

先日駅前のスーパーで開店早々買い物し、地下から地上に上がる時、大変かわいい光景に思わず感心と感動しました。エレベーターに乗った親子で三歳ぐらいの男の子が、乗った瞬間「こんばんは」を連発し、地上に出たら「こんにちば」を連発。あまりにかわいいあいさつにエレベーター内は全員ほほ笑みまじりました。しつけや虐待が社会問題になっている今日ですが、あの親子にはまったく関係のないものと思えました。健やかに成長してください(大和谷トミ子さん 57歳・千秋)

三月十一日に男の子を出産しました。まだ離乳食も始めていないのに、子どものためにかわいいお弁当を作って大森山動物園にピクニックに行きたいなーと考えています。子どもにお弁当は当分先になると思いますが、新しく授乳スペースもできたとのことなので、自分とパパのために、おいしいお弁当を作って親子三人で仲良く大森山動物園に行きたいと思います(長野谷由香理さん 23歳・泉)

早朝の千秋公園のウォーキング、気持ち良いです。若葉が茂り、小鳥の声も聞けてストレス解消になります(うさぎさん 67歳・保戸野)

私の大好きな季節。山に行つてワラビやフキをとつて楽しいです(さくらさん 63歳・新屋)

ゴールデンウィークに大淵村でスギツチに会いました。子どもと一緒に写真を撮ってくれてうれしかったです。子どもだけでなく、大人にも人気のスギツチ。国体までひつ

地域の話 おしえて!!

秋田産フグ料理とみなと美人鍋の夕べ 土崎の「おいしい」魅力を再発見!



秋田産フグの刺身とカスベを使った美人鍋

5月28日、土崎のホテル大和で「フグ料理とみなと美人鍋の食味を楽しむ夕べ」が開かれました。この催しは、食で地域を活性化しようとする地域の有志が企画したものです。

当日は、参加者約250人に、フグの料理と、美肌効果のあるコラーゲンたっぷりのカスベ(エイヒレ)を使った「美人鍋」が振る舞われました。意外なことに、秋田沖でとれるフグの漁獲量は年々増えており、今では下関や築地に出荷するほど。また、カスベの唐揚げが入った鍋は、土崎港まつりでおなじみの甘露煮にして食べるカスベとは、ひとつ違った味わいで大好評!

参加者は、港町土崎ならではの食を実感し、土崎の「おいしい」魅力をもっとたくさんの人に伝えていこうと語り合いました。



美肌効果のあるカスベの「美人鍋」に女性も大満足



おしゃべりかわらばん

今年も大爆笑！ 河辺へそまつり

満点の出来です

家族に推薦されて出場しました。今日はとても暑くさすがに疲れましたが、おもいきり、のびのび踊ることができました。100点満点です。来年はチームを組んで出場します！



へそ踊りコンテストに初挑戦した田崎宏一さん(山王)

地域の力が結集

婦人会をはじめ、地域のみんながまつりを盛り上げようと力を合わせました。準備は大変でしたが、来てくれたお客さんの楽しそうな表情を見ると、疲れも吹き飛びました。うまくいって安心しています。



まつりの裏方として活躍。岩見三内婦人会の佐藤真佐子会長

地域のかたに感謝です

AEDは、機械が音声で丁寧に指示してくれるので、ふれるのが初めてだった僕でも、簡単に操作できました。学校にあるAEDは地域のみなさんが寄付してくれたもの。いつも見守られているんだなあと思います。



AED(自動体外式除細動器)の使い方を学んだ阿部慧さん(勝平中3年)

技術で地域貢献

組合の奉仕活動として、毎年動物園や公園などの施設を塗装しています。市内のかただけでなく国体で訪れるかたでも利用すると思い、今年は千秋公園のあずまやとトイレを塗りました。喜んで使ってもらえたら何よりです。



塗装工事のボランティアをした秋田中央塗装業組合長の木曾勝広さん

全国に広まってほしい

フグの刺身は歯ごたえがあり、カスベ(エイヒレ)の鍋はあっさりとして、とても食べやすかったです。秋田でこんなおいしい食材がとれるなんて驚きました。土崎の名産として、全国へ広まればいいですね。



「フグ料理と美人鍋を楽しむ夕べ」に参加した中泉初子さん(左)、見玉弘子さん



今年も8組の「へそ自慢」が出演。見事な腹の「うねり」に、会場は拍手喝采の渦。



「母の日」の日曜日に、雄和のふるさと温泉ユアスに母と二人出かけました。親子連れということで抽選会があり、入浴券が当たりました。ラッキー！ ゆっくり温泉を楽しんで帰りました(鈴木美知子さん 56歳・豊岩) 買い物をするときマイバッグを持っていくことを心掛けています。スーパーによってポイントもつき、楽しみに貯めています(満子さん 64歳・外旭川)

取材で市内のいろんなところを回っていると、秋田市には本当に緑がたくさんあるなあ、と思います。大通りの街路樹、大小さまざまな公園、家の花だんや生け垣、そして山々。「緑の健康文化都市」というキャッチフレーズどおりですね。 さて、今月は環境月間。先日、秋田駅前のアゴラ広場で市環境部が開催した環境展には、多くの人が来てくれました。アンケートにも積極的に答えてくれ、みなさんの関心の高さを感じました。緑あふれる秋田市があるのも、みなさんのおかげだと感謝です。 私も負けずに、まずはクールビズから。(直樹)



災害に備えて

牛島稗田(ひえた)南町内会で災害時を想定した炊き出し訓練が行われました。ポリ袋に米、梅干し、水を詰めて大きな鍋へ。町内会長の梅邑供治さんは「もしもの時は地域の支え合いが頼り。チームワークづくりのいい練習になりました」と話してくれました。



勝平中でAED講習

5月25日、勝平中学校で自動体外式除細動器(AED)を使った救命講習会が行われました。生徒たちは実際にAEDを操作。最初はおそるおそるでしたが、すぐ手慣れた様子で、「いざというとき、ちゃんと救急救命ができそうです」と自信を持っていました。